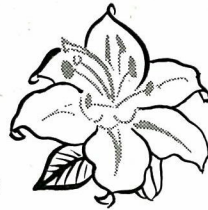




かわべ 議会報



第 7 号

編集 議会編集委員会
発行 川辺町議会



議長就任ごあいさつ



議会議長

遠藤 稔

去る八月二十六日施行されました町議会議員選挙の結果、新たに選出された議員による初の議会におきまして、不肖はからずも議員の皆様がたのご推挙により議長のお職につくことになりましたことは私の身に余る光栄でございます。衷心より感謝をいたしておる次第でございます。

私は、もとよりみずからの浅学非才を省み、内心しくじたるものがございますが、せつかくのご推挙を受けましたからには、皆様がたの厚いご援助とごべんたつによりまして、町政の推進と円滑な議会運営のために懸命の努力を傾倒いたし、皆様のご期待に沿いたいとかたく覚悟いたしておる次第でございます。

本年は、根幹事業となっておりました北小学校校舎建設工事も完成し、開校の運びとなりました。

北小学校、上米田小学校の体育館につきましても、来年初めの完成の予定となっております。

残すところの大きな事業としては、公民館、庁舎等の建設があります。

最近、特に地方の時代といわれ、地方自治体が大きく見直されつつあり、重要な時期に入っております。

つきましては、不肖及ばずながら議員各位の意のあるところは申すに及ばず、一万町民の総意を十分尊重のうえ、町政の運営に挺身し皆様のご厚情にお報いいたしたいと念じております。

何とぞ議員各位並びに執行部の皆さんの一層のご援助と、町民皆様の格別なるご支援とご指導を心からお願い申し上げます。はなはだ簡単ではありますが就任のごあいさついたします。

|| 役場前にて

顔横の に尽くされます

現職9名元1名新人6名の顔ぶれ

町議選投票率95・14%

任期満了に伴う町議会議員選挙が、さる八月二十六日に町内八ヶ所の投票所において朝七時からいっせいで投票が行われ、夜七時から即日開票に入りました。夜十時すぎに最終得票数が発表され、十六名の新議員が誕生しました。
今回の選挙は、十六名の議席に十九名が立候補されての激戦となり、各投票所において高い投票率を示し、最終投票率は九五・一四割と前回より上回りました。

※①生年月日
②所属政党
③当選回数
④住所



1 番
古 田 隆

①昭和五年一月二十七日
②無所属
③三回
④下麻生二二四



2 番
佐 伯 泉

①昭和五年六月一日
①無所属
③一回
④下吉田二四八



6 番
吉 田 岩 雄

①大正十三年八月十三日
②無所属
③二回
④中川辺一六〇一



7 番
山 田 昌 平

①昭和七年六月十四日
①無所属
③一回
④下飯田四二一



1 1 番
桜 井 道 夫

①大正十一年二月十五日
②無所属
③一回
④石神三七九



1 2 番
佐 伯 弘 行

①大正十年七月六日
②無所属
③二回
④上川辺一七二二



1 3 番
横 山 駿 男

①大正七年五月三日
②無所属
③一回
④比久見六七〇ノ一

投票区	有権者数	投票者数	投票率(%)
上川辺	1,114	1,036	93.00
中川辺	2,827	2,658	94.02
下川辺	513	490	95.52
鹿塩	360	353	98.06
福島	489	484	98.98
比久見	832	812	97.60
下吉田	294	284	96.60
下麻生	771	733	95.07
計	7,200	6,850	95.14

投票区別投票状況

新議員

町の発展のため



- ① 明治四十三年一月四日
- ② 無所属
- ③ 四回
- ④ 下麻生四八五ノ二

5 番
佐伯春雄



- ① 大正四年十一月五日
- ② 無所属
- ③ 一回
- ④ 下麻生九八ノ四

4 番
渡辺節夫



- ① 大正十五年五月十二日
- ② 無所属
- ③ 二回
- ④ 下川辺一〇二ノ二

3 番
日下部信夫



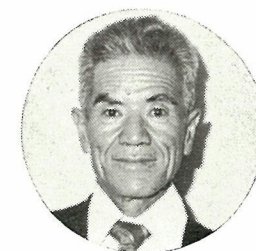
- ① 大正十二年五月二十九日
- ② 無所属
- ③ 二回
- ④ 中川辺一三〇四

10 番
栗山正一



- ① 大正十二年十二月十日
- ② 無所属
- ③ 一回
- ④ 鹿塩三四九

9 番
若井静香



- ① 大正八年九月十日
- ② 無所属
- ③ 一回
- ④ 下麻生二九〇〇ノ二

8 番
井戸徳



- ① 昭和八年九月二日
- ② 日本共産党
- ③ 三回
- ④ 中川辺一一三四

16 番
船戸進



- ① 大正十三年七月八日
- ② 無所属
- ③ 六回
- ④ 中川辺三四

15 番
遠藤稔



- ① 大正十三年九月二十三日
- ② 無所属
- ③ 三回
- ④ 西栃井四一六ノ一

14 番
大谷行雄

町議新メンバーでスタート 第五回臨時議会



|| 庁舎三階議場にて

新しい町議会組織

議長 遠藤 稔
副議長 佐伯 泉
両氏を選任

昭和五十四年九月三日新議員による第五回臨時議会が、新庁舎三階議場で開かれた。

最初に議会事務局局長が、仮議長に佐伯春雄氏（最年長議員）を指名し、議長席に付いた後、開会の宣言をした。

日程は第一に議長選挙に入り、無記名投票で遠藤稔氏が前期につづいて再度議長に選任された。

町議会議長選挙結果
十三票 遠藤 稔
二票 佐伯 春雄
一票 船戸 進
無効票なし

つづいて遠藤稔氏が議長席につき、日程により議席の決定、会期の決定、会議録署名議員の指名を行ったのち、直ちに副議長選挙に入り、佐伯泉氏が多数票を得て当選しました。

町議会副議長選挙結果
十二票 佐伯 泉
二票 古田 隆
一票 佐伯 春雄
無効 一票

正副議長選挙後一たん休憩し、再び本会議が開かれ各常任委員会

の選任が決まった。

町議会常任委員会構成

◎は委員長 ○は副委員長

◇総務文教委員会

- ◎ 古田 隆
- 船戸 進
- 山田 昌平
- 若井 静香
- 遠藤 稔

◇厚生経済委員会

- ◎ 栗山 正一
- 吉田 岩雄
- 渡辺 節夫
- 井戸 徳
- 横山 駿男

◇土木委員会

- ◎ 佐伯 春雄
- 佐伯 弘行
- 佐伯 泉
- 日下部信夫
- 桜井 道夫
- 大谷 行雄

つづいて議会において選任する関係委員も、同時に互選の上、次のとおり決まった。

◇町議会運営委員会

- ◎ 古田 隆
- 船戸 進
- 佐伯 泉
- 大谷 行雄

◇町農業共済事業運営協議会委員

- 山田 昌平
- 佐伯 弘行
- 大谷 行雄

◇町監査委員

(知識経験を有する者)

川辺町福島五九一

井上 定美

大正九年九月二十一日

(議員のうちから)

日下部信夫

つづいて町長において任命する関係委員も、次のとおり決まった。

◇町土地開発基金運営審議会委員

佐伯 泉

日下部信夫

井戸 徳

若井 静香

桜井 道夫

◇町開発公社役員

理事 渡辺 節夫

栗山 正一

佐伯 弘行

横山 駿男

大谷 行雄

幹事 桜井 道夫

栗山 正一

